

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム わたしの家

作成日: 令和 1年 11月 1日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	訓練数も多く、また法人管理部に設備管理課が充足したことで備蓄管理が一層強化されていますが、消防署職員の立合いを求め、専門家の指導並びに助言を仰ぐことができれば、なお良いと思います。	消防設備定期点検先業者や富士市消防署による専門家のアドバイスを、施設職員が受ける機会を設ける又、施設内勉強会の実施が出来る。	2020年度施設内防災訓練計画に専門家立ち合いによる訓練を盛り込み実施に繋げる。 相手先の都合もある為上期中に計画を立てて消防委員リーダーより連絡を取りながら確実に実施していく。	10ヵ月
2	45	イベント企画が上手で、業務への意欲も高い職員集団であることから、お風呂も「〇〇の日」といったお楽しみが増えると、なお良いと思います。	毎月実施しているミニ企画に入浴企画を盛り込み利用者様に、いつもと違う入浴を楽しんで頂きたい。	2019年度12月のミニ企画をゆず湯とし、全ての利用者様に楽しんでいただける様(3日間)実施する。 2020年度のミニ企画ではしょうぶ湯やバラ湯等バラエティーに富んだ計画を立て実施していく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。